

8月

新着本の紹介



書 名	著 者 名	内 容
災疫の季節	中山七里	医療従事者の苦悩、陰謀論者の暴走、ジャーナリストの葛藤……そして悲劇は起きたー。コロナウイルスの流行によって疲弊しきった異常な日常に起こった歪んだ殺人事件の真相は果たしてー？
夫婦じまい えにし屋春秋	あさのあつこ	どんな厄介な頼みも解決してきたお頭・才蔵が、お初に助力を乞うてきたのは、たやすく割のいい仕事と請け負った、米問屋「御蔵屋」の戻り娘・お藍のための新たな嫁入り先探しだった。お初はさっそく動き出し…。
ふたり旅日和	秋川滝美	日和は初めて一人で行った熱海で、ひとり旅の魅力に取りつかれ、行動範囲を広げていくとともに心が大きく成長した。一方、恋人と、友人と、家族と、誰かと行くからこそ味わえる旅もある！「ひとり旅日和」の番外編！
青の純度	篠田節子	最年少で管理職となり、仕事一筋で駆け抜けてきた編集者・有沢真由子。五十歳の誕生日を迎え、つかの間の息抜きに訪れたリゾートホテルで、彼女は一枚の絵画と出会う。「バブル絵画」の裏に潜んだ底知れぬ闇に迫る。
楽園の瑕	相場英雄	北海道警から山梨県警に異動した榎山順子は、大規模農場開発に怪しい動きを嗅ぎつけた。中国の強欲投資家も加わった資本主義の魔手から、榎山は山岳の楽園を守れるか。
ブレイクショットの軌跡	逢坂 冬馬	自動車期間工の本田昂は、寮生活最終日、同僚がSUVブレイクショットのボルトを車体内に落とすのを目撃。マナーゲームの狂騒、偽装修理に戸惑う板金工、悪徳不動産会社の陥穽ー
踊りつかれて	塩田武士	首相暗殺テロが相次いだ頃、インターネット上にも一つの爆弾が落とされていた。ブログに書き込まれた【宣戦布告】。そこでは、SNSで誹謗中傷をくり返す人々の名前や年齢、住所、職場、学校……あらゆる個人情報晒された。
かわうそーな ぴくにつく	つむばば、岡田成生	とあるにちようび、かわうそーなはおべんとうをもってピクニックにでかけますが……。キャッチフレーズは「かわいそーだけどたのしそー！」なにがあってもみんなで楽しくハッピーに過ごしてます。

出版社HPより

【お知らせ】月刊誌も配架しています。ぜひ、ご利用ください。
 ■NHKテレビテキスト「囲碁講座」「すてきにハンドメイド」
 ■「ESSE」

